

山門施餓鬼
 8月15日(火)
 朝7:30 ~ 正午12:00
 (水向料は一家12,000円となります)



「暑い、暑い」と言いながら、7月も終わり
 ようやく折り返し地点にきたような気分です。
 日中はもちろん夜間も熱中症が恐ろしく、気を緩められない日々ですが
 皆様、お変わりありませんか。



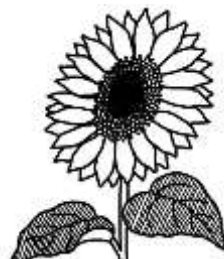
さて、今月は山門施餓鬼を迎えます。
 山門施餓鬼会では「開甘露門(かいかんろもん)」と
 いうお経を中心にお唱えします。
 「甘露」とは、天の神々が飲む甘い霊液で
 それを飲むと不死を得ると言われています。
 これが転じて「仏の教え、仏の悟り」を意味します。

このお経の内容を少しずつ区切り
 一昨年は初めの部分「破地獄偈」、昨年は二番目の部分「帰依三宝」
 のお話をしましたので、
 今年は三番目の部分「本起の聖者」といわれる、以下3句のお話をします。



なむほんすしやくわにぶつ
 「南無本師釈迦牟尼仏」
 根本の宗師である釈迦牟尼仏に帰依し奉る。
なむだいすだいひきゆうくかんしんぶさ
 「南無大慈大悲救苦観世音菩薩」
 大慈悲を垂れて衆生の苦を救い給う観世音菩薩に帰依し奉る。
なむきこうおなんぞんじや
 「南無啓教阿難尊者」
 世に釈尊の教えを啓蒙した阿難尊者(アーナンダ)に帰依し奉る。

お経を単に聞き流していると、何を言っているのか
 わかりにくいですが、お経本の文字を目で追ってみると
 「お釈迦様、観音様、阿難尊者の三名に帰依します」
 という内容が読み取れてきます。
 お釈迦様、観音様はわかるけれど、阿難尊者って誰?
 と思われる方も多いのではないのでしょうか。



阿難尊者(アーナンダ)は、仏弟子の中でも美男子で有名ですが、
 出家後、釈迦が死ぬまで25年間常に近侍し、身の回りの世話も行っていただけです。



そのため釈迦の弟子の中で説教を最も多く聞き記憶していました。
 文字で残すことのできない時代、
 そんなアーナンダは「多聞第一」と敬われ、
 現在に伝わる仏教経典の礎を作ったと言われています。
 お経の冒頭によく「如是我聞」という言葉が登場しますが、
 「かくの如く我(アーナンダ)は、お釈迦様から聞きました」
 という意味になります。
 お釈迦様亡き後、お釈迦様の跡を継いだのは摩訶迦葉尊者ですが
 その摩訶迦葉尊者の跡を継いで仏法第3祖となったのが
 阿難尊者(アーナンダ)でした。

施餓鬼会では、チンポンジャランの音に合わせてこの「開甘露門」をお唱えします。
 お釈迦様、観音様とともに阿難尊者(アーナンダ)の偉業にも
 思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

大智寺だより

平成29年葉月
 Vol.88

発行所
 大智寺

岐阜市山県北野
 668-1
 電話:058-229-1532

《Mail》
 hybsr245@ybb.ne.jp
 《ホームページ》

大智寺 検索

<http://www.daichi-ji.com>

当紙は、大智寺本堂及び墓地
 の水小屋にてご自由にお取り
 いただけます。
 又、当寺ホームページにて
 過去すべての紙面をご覧いた
 だけます。ご活用ください。

7月号発行部数
 200部

ご愛読
 ありがとうございます



申し訳ありません
棚経日程・順路 急遽変更です！



今年もお盆の季節となりました。
今まで住職と閑栖和尚が手分けして回ってきた棚経ですが、
閑栖和尚の体調不良により急遽、例年通りの日程で回れなくなってしまいました。
関市方面は、例年とは異なり11日（金）にお参り致します。
また大智寺周辺は、7月上旬にお配りした棚経日程と大きく変更となります。
下表ご参考の上、どうぞご注意ください。

尚、なるべく各家庭へのお参り時間が遅れないよう
大変申し訳ございませんが、お茶・お菓子等のご厚意は
ご遠慮させていただきます。
どうかご理解、ご協力をお願い致します。



12日 (土)	午前 6:30～12:30	里4 (山口正三様より) → 里3 (近松義隆様まで)
	午後 1:30～5:00	里2 (山口卓雄様より山口金彦様、林謙一様まで)
	午後 5:00～6:30	北野西交差点の里2、里3の9軒 (日置様より三島様まで)
13日 (日)	午前 6:30～7:30	門屋
	午前 7:30～11:30	出屋敷 (笠井伸治様より笠井英樹様まで)
	午後 12:30～3:30	里5 (村井博史様より九野容治様まで)
	午後 3:30～5:00	西山西 (山口豊雄様より山口勉様まで)
14日 (月)	午後 7:00～9:00	大洞
	午前 6:30～13:00	里1 (渡辺徳雄様より笠井克典様まで)
	午後 1:30～5:00	西山東 (笠井岩夫様より笠井貞成様まで)

ご不明な点は、お手数ですがお寺までお問い合わせください。

～ 他家の法要に出る機会の少ない奥様のため 若い世代のため ～
(実際にお寺にご相談いただいたものから抜粋)



お寺のこと、仏壇のこと、法要のこと etc
わからないこと 質問帳 ③④



「なんでお葬式には白い菊の花を使うの？」

菊は、栽培しやすく寿命が長くて調達しやすいため、元来日本人にとって「身近な」花でした。
独特な香りがして、人の心を落ち着かせる効果（のぼせを押さえる薬効があるようです）があり、
それが、葬儀で悲しんでいる者の気持ちを和らげてくれると言われます。

お葬儀では、白の菊がよく使われますが、どうして白色が多いのでしょうか。
そもそも、古来日本での弔いの色は「白」でした。

今でも師匠が亡くなると、禅宗の和尚様は白い麻衣をまといます。
喪服が黒になったのは明治以降ごく最近で、それまでは白の喪服が一般的でした。
特に、夫のお葬式の際には、婚礼用に作った白無垢の袖を切って喪服に仕立て直し、
「夫以外の人には染まらない」という意味を込めたそうです。

「あなたの色に染めて欲しい」という婚礼の白無垢とは意味が逆になりますが
夫婦の歴史の始まりと終わりにだけ袖を通す特別な意味が白無垢にはあったのでしょ

白は何にも染まらない色。死者にとっても残された者にとっても「第一歩」の色です。

～ 日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

③⑥

「己おのれと作りしつく地獄じごくゆえ 免まぬがれ遁のがる方ぞなき」

ここで「己が作りし」ではなく「己と作りし」と唱えると、
なにやら「己」と一緒に地獄を作った共犯者(?)がいるように感じられます。

さて、自分を表す言葉には「己」の他にも「私」「我」などありますが、
その漢字の成り立ちを見てみると、あまり良い印象のものはありません。

「私」・・・たわわに実る稲穂「禾」を一人で小さく囲む「厶」ことを表す文字
「我」・・・矛先がギザギザしている矛の象形文字

自分の利益ばかり追求し、とげとげしい自分の姿が浮かび上がってくるようです。

そんな私たち凡夫の心には、地獄であろうといつも二人同行で一緒に歩いてくれる仏心があります。

幸せはどこからくるか それは自分の心からくる
だからたとえ不幸におちても 心さえ転換すれば
灯台の灯りのように 自分ばかりでなく 周囲をも明るくしてくれる
それを知ろう

(坂村真民 「幸せの灯り」)

仏心は己と作りし地獄を歩き、己と作りし極楽を歩きます。



今月のひまわり

土用も明けて立秋を迎えるとはいえ、まだ
まだ冷房に頼る日々、皆様いかがお過ごしで
しょうか。暑い日々ではありますが、我が家
では近頃夕方になると、ぼちぼち話ができる
ようになった娘が耳を澄ましては「あつ風鈴、
なったね」「ヒゲラシ、ないたね」と嬉しそう
に言います。それで調子に乗って、下手の横
好きで鈴虫を飼ってみることにしました(笑)

その昔、室町時代には真夏に風鈴を下げ、
鈴虫が鳴く頃になると風鈴を片付けたそう
です。どちらにも「鈴」の字が使われています
が、古来鈴など美しい音色には、魔物を追い
払い、神を引き寄せる力があると信じられて
きました。縄文時代に作られた土鈴から始ま
り、今でも神社の大鈴やお寺のお鈴にその心
が伝わっています。

事故で首から下の自由を奪われ、鈴を自分
で振れなくなった星野富弘さんは、鈴を車い
すにぶら下げ、今まで苦痛に感じていたデコ
ボコ道でこそ美しい音色を楽しめることに気
付き、「人も皆、この鈴のようなものを、心の
中に授かっているのではないだろうか 人生
のでこぼこ道にさしかかった時に揺れて鳴る
鈴を」と詩に歌っています。

お盆供養のお鈴の音、庭の鈴虫の音が美しく
響き一年で最も神聖な空気が漂う初秋、さて
自分は人生のでこぼこ道で心の鈴を感じるこ
とができるだろうかと思つこの頃です。

～ シリーズ いますぐできる精進の味 ～

♪ お寺のぶきっちゃんでも簡単に作れた ヘルシーなお味

夏野菜で元気がでる ガスパッチョ

- ① トマト 500gの皮をむき、ざく切りにする。
- ② バケツ2切れ分の白い部分をくりぬいて水 50cc に浸しておく。
- ③ 赤パプリカ1個、玉ねぎ15g、きゅうり 1/3本をざく切りにする。
- ④ すべてをミキサーに入れなめらかにする。
- ⑤ さらにオリーブオイル 100g、白ワインビネガー大さじ1、塩小さじ半分
加えて混ぜ合わせ味を調え、冷蔵庫で冷やして出来上がり。



スペインの冷製スープ。火を使わずに作れるので嬉しい一品です。夏野菜パワーで暑さを乗り切るぞ！

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

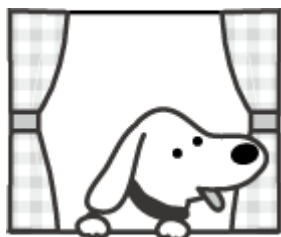
初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

8月27日(日) 一回 500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

7月写経会 備忘録

土用の盛り、朝早くからお集まりいただき、ありがとうございました。今回は落語「味噌豆」を見ながらみんなで大笑い、楽しいひとときとなりました。石川県の方からのお土産 栗蒸し羊羹とお抹茶で一服。朝お寺で摘み採ったブルーベリーを暑気払いのお品に添えて差し上げました。ブルーベリーはそのまま冷凍できます。ヨーグルト、ジャム作りにどうぞ。



お釈迦様が生きていた頃
あんな人、こんな人

第七話 「ドクロ占い」
ヴァンギーサさん



お釈迦様が舎衛城に居られた時のお話。

舎衛城の小さな公園の中、机の上にドクロが一つ置かれ小さな人だかりができています。「いいかね、これから占うよ」と遊行詩人風の中年男が威厳ある口調でみんなに告げます。

右手の人差し指と中指でドクロを2回打って、なにやら呪文を唱えています。

このドクロは机の前で様子を見守っている人たちの、ご先祖様なのです。

「皆さん、ご安心ください、

このドクロは今、バラナスの裕福なバラモンの子に生まれ変わり、健やかな暮らしを続けています」
家長らしき人は、安堵した表情でドクロを受け取ると、竹ざるにお金を入れて立ち去りました。

このドクロ占い師はヴァンギーサさんといいます。

ヴァンギーサさんはもともとバラモンの生まれで、バラモンの根本經典に精通しドクロがどこに生まれ変わったか占う秘法を会得していました。

さて、そんなヴァンギーサさんの信者たちが、祇園精舎のお釈迦様のところへ詣でるのでヴァンギーサさんもお釈迦様に会いに出かけます。

お釈迦様は5つのドクロを度々させ、5人の生まれ変わり先を占ってほしいとおっしゃいます。おもむろに占うヴァンギーサさん、4人まではわかったけれどももう1人がどうしてもわかりません。

「そのドクロは生前にすべての煩惱を滅却したのです」とお釈迦様はおっしゃいました。

ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む
家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めてまずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓

1区画：38万円～
(墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒にひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから「完全個別永代供養墓」といいます。詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、ご予約の上 ご来山ください。